

令和 6 年度 第3回 学校運営協議会 議事録

校名	府立交野支援学校
校長名	可知 万千代

開催日時	令和7年2月18日(火) 10:00～11:40
開催場所	府立交野支援学校 校長室
出席者(委員)	早野 眞美(会長) 八尾 康則(副会長) 黒田 広宣(古賀 正弘委員の代理) 山田 末人(委員) 佐藤 春彦(委員) 朝永 陽一郎(委員)
出席者 (学校)	可知 万千代(校長) 藤原 健太(教頭) 苅谷 美加(教頭) 與賀田 厚(事務長) 木下 達夫(首席) 木下 昌代(高等部主事) 坂野 理恵(首席・中学部主事) 上田 悠司(小学部主事) 相馬 寿子(首席)
傍聴者	なし
協議資料	「令和6年度 学校教育自己診断」について 「令和6年度 学校経営計画」について 「令和7年度 学校経営計画」について 大阪府交野支援学校 学校運営協議会 実施要項

1 校長挨拶

2 連絡

- ・大阪府立交野支援学校運営協議会 実施要項改定について
令和6年12月、教育庁より実施要項の改定通知があり、第10条11を改定

3 議事 令和6年度 学校教育自己診断アンケートについて(首席/木下達)

- ・「わからない」と回答25%以上の項目(2項目)について分析、検討した。
- ・「いじめ対応」、「進学・進路」の2項目は学校からの情報発信が弱いと分析。周知方法の工夫をしていく。
- ・「いじめ対応に関する項目」における「わからない」の回答について PTA 役員会で行った意見交換について PTA 会長よりご紹介いただいた。

【委員からの意見】

- ・課題について全職員で取り組んでいることが評価できる。肯定的回答が高いことは良い取り組みがされていることである。「いじめ」対策に関する学校での取り組みは？
→ 校長:いじめに限らず常日頃、子どもの変容を見逃さないこと、チェックリストによる教職員の人権意識の振り返りの実施、児童生徒への人権教育など取り組みは行っているが、保護者への周知は今後の課題である。
- ・タブレット端末の活用等、子どもが気持ちを伝えられる力を確立できるようになることが望ましい。
交野支援学校で起こる「いじめ」とは何かということや子どもたちが伝えられていないだけであるかもしれないということを想定しておかなければ、「事案対応」や「防止対策」はできないのではないかと。また、小学部在学中に高等部卒業後の進路情報がなく、不安は大きい。学校での取り組みが保護者に伝わっていないことが多くある。
→校長:子ども同士で生起する「いじめ」と「職員からの不適切な指導」「虐待」は分けて考える必

要がある。保護者の不安としては、どちらの要素もあるということを心に留めておきたい。

進路については情報提供に加え、子ども一人ひとりに対し、将来必要としている力について学校と保護者で情報共有を行い、子どもに必要な力をつけていくことが大切。また、子どもの社会生活の居場所について学校、地域、社会と様々な場面で訴えていくことも重要だと考える。

【委員からの意見】

- ・保護者と学校との信頼関係と平日頃の情報共有がいかにされているかが大切。

自己満足で終わらず、学校の取り組みを保護者が理解できるように伝えてほしい。

- ・子どもが声を上げることは難しい。丁寧に子どもたちのことをみていくことが大切。

- ・支援学校で起きる子ども同士のいじめとはどんなケースがあるのか。

→校長：「いじめ等アンケート」でこれまで「いじめられている」という回答は「0」。

保護者から「防止対策をしっかりとしてほしい」とのご意見はある。アンケート結果を教職員間で共有はしているが、保護者の方への報告はできていなかったことは課題。

- ・事例や対応を公表していればわかりやすい。「ない」ことも公表する回答しやすくなる。

- ・情報の見える化や保護者との信頼関係を築くことを大切に次年度取り組んでほしい。

2) 令和6年度 学校経営計画及び学校評価について(校長/可知)

今年度の取り組みと学校評価の説明および次年度に向けての取り組みを説明。

【次年度に向けて】

- 1 安全安心を守る力の向上:大災害時を想定し、「対応表」の整備・定着、食物アレルギー対応備蓄食の検討、新たな避難訓練の取り組み、防犯措置の点検・整備の実施
- 2 授業実践力の向上:授業力向上、動画活用による引継ぎ、事例検討の実施、視線活用による支援機器の試行
- 3 協働する力の向上:ネットワーク活用による効果的な会議、情報共有、腰痛予防対策
- 4 社会とつながる力の向上:交野市立みらい学園開校に伴う学校間交流等の縁結び、

3) 令和7年度 学校経営計画について(校長/可知)

中期的目標は、基本的に引き続き今年度の内容を継続。「3 協働する力の向上(2)」については、「合理的な情報共有および引継ぎシステムを作るため、合意形成の流れや方法を改革すること」と目標を変更。

【委員からの意見】

- ・「腰痛予防」対策は重要である。

- ・とてもいいに計画されている。

- ・緊急時の対策はおろそかになりがちだが、とてもいいに計画されていると感心した。

- ・事例の引継ぎにおいて画像より動画のほうがわかりやすい→「動画」に修正。

令和6年度学校経営計画および学校評価、令和7年度学校経営計画について承認